

2012 年度「台灣日語教育研究」國際學術研討會

—台灣日語教育各領域的新課題及可能性—

(2012 Providence University International Symposium on Japanese Language Education
—New Topics and Its possibility in Relation to Japanese Education in Taiwan—)

日期：2012 年 12 月 1 日（星期六）

會場：靜宜大學 任垣樓 國際會議廳

主辦單位：靜宜大學日本語文學系、台灣日語教育學會

協辦單位：靜宜大學外語學院、財團法人日本交流協會

贊助單位：行政院國家科學委員會、日本國際交流基金會、大新書局、致良出版社、
光華畫報雜誌社、鴻儒堂書局

時間	議程(上午)	地點
08:30 09:00	報到	國際會議廳
開幕式暨名譽理事長贈呈典禮 大會司儀：柳瀨善治(靜宜大學副教授) 伊伏啟子(靜宜大學助理教授)		
09:00 09:20	來賓致詞：靜宜大學 唐傳義校長 靜宜大學外語學院 曾守得院長 日本交流協會台北事務所文化室 河野明子主任 台灣日語教育學會創會理事長 蔡茂豐教授 主持人：邱若山(靜宜大學日本語文學系主任)	
專題演講		
09:20 10:00	演講者：砂川有里子(日本筑波大學教授) 講題：日本語教育に応用できるコーパスを使った研究 主持人：陳淑娟(東吳大學教授)	
10:00 10:20	茶敘時間	

時間	議 程(上午)		地 點
10:20 11:00	演 講 者：下村作次郎(日本天理大学教授) 講 題：フォルモサは僕らの夢だった —台湾人作家の私信から垣間見る日本語文学観とその苦悩— 主 持 人：邱若山(靜宜大學副教授)		國際會議廳
論 文 發 表			
	A 會場 任垣樓國際會議廳	B 會場 任垣樓 342 教室	C 會場 任垣樓 343 教室
	主持人：王世和 (東吳大學副教授)	主持人：林長河 (銘傳大學教授)	主持人：賴振南 (輔仁大學教授)
11:00 12:00	A1 邀請發表 發表者：吳玟定 (韓國建國大學校教授) 題 目：日本語の連体修飾語間の 語順 引言人：宋惠善 (韓國仁德大學校准教授)	B1 發表者：葉淑華 (高雄第一科技大學教授) 題 目：日本語 e ラーニング教材 の考察—従来の教科書と の比較から— 講評人：落合由治 (淡江大學教授)	C1 邀請發表 發表者：楊錦昌 (輔仁大學副教授) 題 目：日本中世文学に見る地震 の言説—『方丈記』と『平 家物語』をめぐる— 引言人：内田康 (淡江大學助理教授)
	A2 邀請發表 發表者：菊池律之 (日本天理大学准教授) 題 目：変化動詞文をめぐる諸問 題—変化の結果を表す二 とトの相違を中心に— 引言人：李偉煌 (靜宜大學副教授)	B2 發表者：黃如萍 (高雄餐旅大學助理教授) 題 目：坂口安吾「選挙殺人事件」 試論 講評人：米山禎一 (長榮大學教授)	C2 發表者：曾秋桂 (淡江大學教授) 題 目：3・11 以後日本文学の振 幅—『それでも三月は、 また』における「原発」 の課題— 講評人：林雪星 (東吳大學副教授)
12:00 13:00	壁報論文發表 主持人：迫田幸榮 (靜宜大學助理教授) 地點：國際會議廳外走廊	午 餐 時 間 (12:00~13:00) 地點：任垣樓 302~305 教室	
		台灣日語教育學會會員大會暨理監事改選投票 (12:30~13:00) 地點：國際會議廳及國際會議廳外走廊	

時間	議程(下午)		地點
專題演講			
13:10 13:50	演講者：蔡京希(韓國日語教育學會會長・培花女子大學校教授) 講題： グローバルネットワークにおける日本語教育のパラダイム・シフト —韓國の日本語教育の現況をめぐって— 主持人：賴錦雀(東吳大學教授)		國際會議廳
論文發表			
14:00 15:00	A會場 任垣樓國際會議廳	B會場 任垣樓 342 教室	C會場 任垣樓 343 教室
	主持人：黃英哲 (大葉大學副教授)	主持人：吳岳樺 (高雄餐旅大學副教授)	主持人：陳艷紅 (中央警察大學教授)
	A3 發表者：木下りか (日本大手前大学准教授) 題目：認識的モダリティと副詞 講評人：黃淑燕 (東海大學副教授)	B3 發表者：濱屋方子 (靜宜大學助理教授) 題目：日本の高校生の挨拶言葉 に男女差は存在するか— 「出会いの挨拶」「別れの挨拶」を中心としての 一考察— 講評人：孫寅華 (淡江大學副教授)	C3 發表者：李宛憶 (日本筑波大学博士後期) 題目：台湾における「日本常識」 教育に関する一提案—戦 後日本における社会科教育の 發展過程を中心に— 講評人：曾煥棋 (靜宜大學副教授)
	A4 發表者：関口要 (中正大學博士班) 題目：ストーリー・ライティング で使われた「テシマウ」 —母語話者と学習者による 使用実態の比較— 講評人：羅曉勤 (銘傳大學助理教授)	B4 發表者：本間美穂 (銘傳大學講師) 題目：日本語教科書における「依 頼」の取り扱いについての 分析—台湾の大学で使用 されている教科書を中心 に— 講評人：工藤節子 (東海大學助理教授)	C4 發表者：落合由治 (淡江大學教授) 題目：引用表現から見る新聞報 道記事のテキスト構成— 日本語教育教材論からの 考察— 講評人：陳艷紅 (中央警察大學教授)

時間	議程(下午)	地點
15:00 15:20	茶敘時間	國際會議廳
台灣日語教育學會成立 20 週年紀念座談會		
	<p>主 題：台灣日本語教育学会創立 20 周年を振り返って 主 持 人：邱若山(台灣日語教育學會理事長)</p>	
15:20 17:00	<p>主 講 者：蔡茂豐(東吳大學退休教授・學會創會理事長) 林水福(南台科技大學教授・第三屆學會理事長) 陳明姿(台灣大學教授・第五屆學會理事長) 于乃明(政治大學教授・第七屆學會理事長) 林長河(銘傳大學教授・第八屆學會理事長)</p> <p>引 言 人：賴錦雀(東吳大學教授) 賴振南(輔仁大學教授) 黃翠娥(輔仁大學教授) 徐興慶(台灣大學教授) 曾秋桂(淡江大學教授)</p> <p>與 談 人：砂川有里子(日本筑波大學教授) 下村作次郎(日本天理大學教授) 蔡京希(韓國日語教育學會會長) 宋惠善(韓國日語日文學會理事)</p>	國際會議廳
17:00 17:30	<p>閉幕式 暨 公佈新任理監事當選名單 邱若山 (台灣日語教育學會理事長)</p>	國際會議廳
17:30 19:00	<p>學者聚餐 (懇親會)</p>	宜園餐廳

※理監事投票於下午 1 點截止，隨後立即於同場地開票。新任理監事當選名單於閉幕式時公佈。

※研討會隔日 12 月 2 日，另舉辦「J-GAP in TAIWAN」研習會。

詳情請參閱學會網頁：<http://www.taiwanjapanese.url.tw/index.htm>

壁報論文發表

2012年12月1日(星期六)

議程		
編號	時間：12:00~13:00	地點：國際會議廳外走廊
01	發表者：武田牧人（東吳大學日本語文學系碩士生） 題 目：日本と台湾における学会誌の「要旨」の考察	
02	發表者：施馨媚（銘傳大學應用日語學系碩士生） 題 目：日中身体部位詞認知的意味拡張 —複合語「目（眼）」を中心に—	
03	發表者：黃鈺茹（東吳大學日本語文學系碩士生） 題 目：「オノマトペ+する」の文法形式について —意味を中心に—	
04	發表者：龔柏榮（東吳大學日本語文學系碩士生） 題 目：「知る」と「分かる」の意味分析 —共起名詞から見る認知領域の異同—	
05	發表者：徐孟鈴（銘傳大學應用日語學系助理教授） 康妙齡（銘傳大學應用日語學系講師） 吳明穗（銘傳大學應用日語學系講師） 題 目：大一會話授業外の活動 —日本人に街頭インタビューする—	
06	發表者：阮文雅（東吳大學日本語文學系助理教授） 題 目：井伏鱒二「花の町」からみる言語の問題	
07	發表者：趙湘平（銘傳大學應用日語學系碩士生） 題 目：読売新聞における「熟年離婚」の描写 —夫婦関係の変化をみる—	
08	發表者：張麗容（靜宜大學日本語文學系碩士生） 題 目：台湾における日本語借用語の一考察 —日本のドラマのタイトルの訳語を中心に—	
09	發表者：康雅蕙（開南大學應用日語系碩士生） 題 目：否定疑問文「ノデハナイカ」について —対照分析に基づいて—	
10	發表者：賈志琳（東海大學日本語言文化學系碩士生） 題 目：自律的な言語學習の活動実践例 —F 高校の第二外国語における日本語授業を例として—	
11	發表者：鍾宗霖（靜宜大學日本語文學系碩士生） 題 目：LCC 航空と大手航空会社における運営策略の比較研究 —東南・東アジア圏の航空会社を中心として—	

※研討會參加報名期限：**2012年11月22日(星期四) 17:00 前**

※聯絡單位：靜宜大學日本語文學系 郭愛華秘書 陳孟庭秘書

TEL: 04-2632-8001 分機 12011 / 12012

※活動報名網址：<http://activity.pu.edu.tw/main.php>

※靜宜大學交通資訊網頁：http://www.pu.edu.tw/chi/pu_glt.php

校園導覽網頁：<http://www.pu.edu.tw/chi/facilities.php>

※台灣日語教育學會網址：<http://www.taiwanjapanese.url.tw/index.htm>